コミュニティセンター報

なおえ。

なかまを　おうえんする　えがおのまちづくり

いっしょに進もう！ みんなでまちづくり！

発行／直江コミュニティセンター TEL:72-5282 FAX:72-5286
E-mail:naoe-cc@local.city.izumo.shimane.jp

直江地区の世帯と人口

令和8年4月30日現在

世帯数…… 1,759
人　口…… 3,976
（男性）…… 1,984
（女性）…… 1,992

直江コミセン　検索

4月18日（土）

直江地区自治協会総会

令和８年度の自治会長の皆様にご出席いただき、直江コミュニティセンターにて直江地区自治協会総会が開催され、令和７年度の事業報告・決算報告及び、令和８年度の事業計画・予算案が上程され承認されました。自治会長の皆様、一年間よろしくお願いいたします。

令和8年度役員

●コミュニティセンター運営委員会 ※太文字は新任

会　長	稲田　真二	委　員	川島　幸男	委　員	山根　悟	委　員	横田　輝昭	委　員	石原　順
委　員	江角　二郎	委　員	**原田　明宏**	委　員	**岡　久仁枝**	委　員	上野　茂	委　員	藤江　浩貴
委　員	上野　正夫	委　員	**上野　直幸**	委　員	尾原　伸明	監　事	佐藤　文男	監　事	**遠藤　邦博**

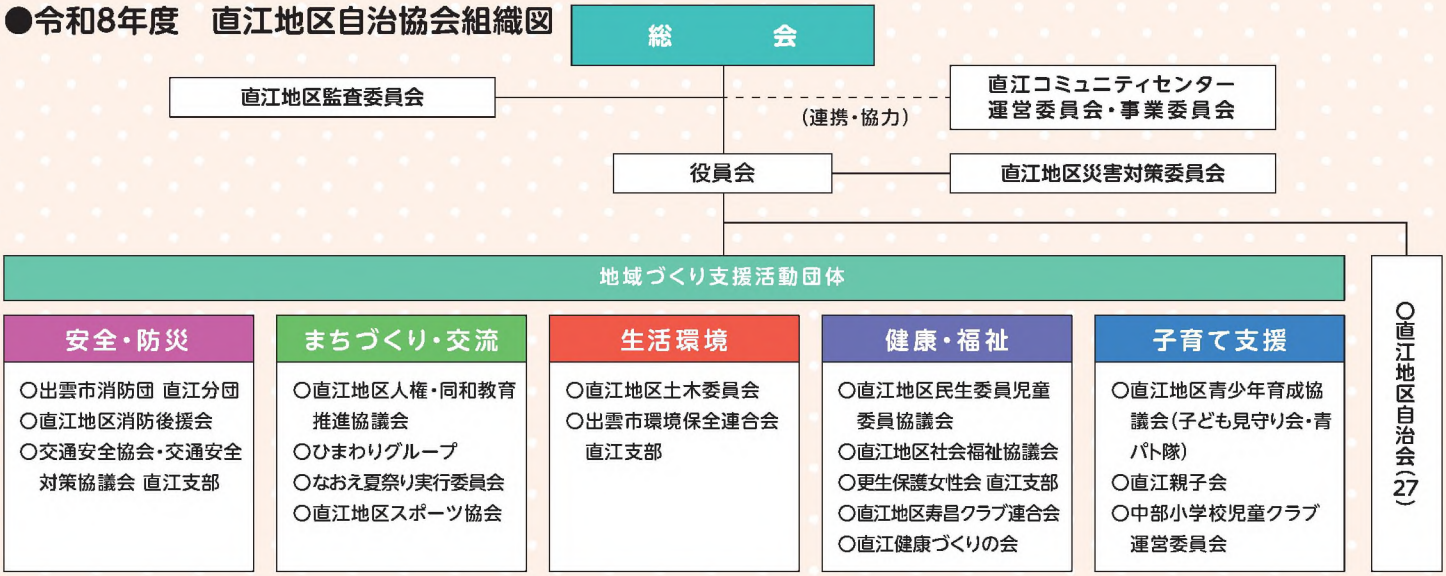
●コミュニティセンター事業委員会 ※太文字は新任

事業委員会	委員長	武部　純実	副委員長	角田　彰				
総務部	部　長	伊藤　雅之	副部長	黒田　富広	副部長	**藤江　浩貴**		
高齢者・子ども支援部	部　長	原田　明宏	副部長	**上野　直幸**	副部長	**藤井　幸司**	副部長	**水　彰弘**
地域活性部	部　長	副委員長兼任	副部長	江角　二郎	副部長	石原　順	副部長	**上代　真弓**
スポーツ・レクリエーション部	部　長	船木　剛	副部長	伊原　章				
健康・生活部	部　長	**井原　幸子**	副部長	**仲間あさ子**				

●出雲市環境保全連合会　直江支部 ※太文字は新任

会　長	角田　彰	副会長	山根　悟	副会長	杉谷　博章
理　事	江角　利夫	理　事	青木　誠	理　事	有田　茂雄
理　事	三島　伸司	理　事	**藤江　浩貴**	事務局長	武部　純実

●令和8年度　直江地区自治協会組織図



●令和8年度　直江地区自治協会役員

※太字は新任

会　長	山　根　　悟	副会長	上　野　祐　司	副会長	上　代　真　弓	副会長	稲　田　律　子
理　事	稲　田　真　二	理　事	石　原　　順	理　事	川　島　健　二	理　事	原　田　明　宏
理　事	江　角　二　郎	理　事	角　田　　彰	理　事	上　野　　茂	理　事	上　野　正　夫
理　事	水　　彰　弘	理　事	藤　江　浩　貴	理　事	玉　田　珠　美	理　事	**上　野　直　幸**
理　事	渡　部　竜　男	理　事	佐　藤　洋　一	理　事	**土　江　直　美**	理　事	**兒　玉　浩　二**
事務局長	武　部　純　実	事務局員	直江コミュニティセンター職員				

●令和7年度　直江地区自治協会決算書

【収入】　(単位:円)

費　目	予算額	決算額	増減(△)	摘　要
繰越金	238,066	238,066	0	前年度繰越金
会　費	800,400	703,200	△97,200	直江地区 586 戸
過年度会費	0	12,000	12,000	令和6年度分会費
雑収入	10,034	177,341	167,307	行政連絡業務委託料・災害対策本部活動補助金 個別避難計画作成等負担金・文化祭たまご抽選とんどさんお焚き上げ料・貯金利息・コピー代
合　計	1,048,500	1,130,607	82,107	

【支出】　(単位:円)

費　目	予算額	決算額	増減(△)	摘　要
事務費	45,000	60,376	15,376	長3封筒・プリンターインク・コピー代
会議費	15,000	28,600	13,600	会議室使用料・総会・役員会お茶
事業費	266,800	251,743	△15,057	自治協会だより発行・アルモニア発行・なおえ夏祭り協賛金・地区民体育大会御祝・文化祭用たまご・年賀会・とんどさんお焚き上げ料
運営協力費	266,800	218,563	△48,237	直江コミュニティセンター運営協力費
負担金	14,500	15,200	700	斐川地域自治協会連合会 負担金
旅　費	17,000	17,000	0	自治協会連合会、各種会議へ参加旅費等
災害対策費	100,000	95,585	△4,415	災害対策委員会・災害対策本部 等
災対事務費	2,000	210	△1,790	講演依頼切手代・コピー代
災対会議費	3,000	3,700	700	委員会用飲み物代
災対事業費	95,000	91,675	△3,325	講演会講師謝金・講師旅費・懸垂幕防災啓発全戸配布チラシ・災対役員ヘルメット
文化祭費	166,750	146,500	△20,250	直江地区文化祭へ助成金
予備費	156,650	5,000	△151,650	香典
合　計	1,048,500	838,567	△209,933	

収入合計 1,130,607 円 − 支出合計 838,567 円 = 差引 292,040 円
収支残額　292,040円は次年度に繰越します

●令和8年度　直江地区自治協会予算書

【収入】　(単位:円)

費　目	本年度予算額	前年度予算額	増減(△)	摘　要
繰越金	292,040	238,066	53,974	前年度繰越金
会　費	760,800	800,400	△39,600	自治会会費634戸
雑収入	10,160	10,034	126	行政連絡業務委託料 貯金利息等 コピー代
合　計	1,063,000	1,048,500	14,500	

【支出】　(単位:円)

費　目	本年度予算額	前年度予算額	増減(△)	摘　要
事務費	45,000	45,000	0	事務用品・印刷費・通信費等・コピー用紙
会議費	25,000	15,000	10,000	総会・三役会・役員会等・お茶等
事業費	253,600	266,800	△13,200	まちづくり懇談会・自治協会だより年賀会・地域づくり活動団体助成センター報・アルモニア発行
運営協力費	253,600	266,800	△13,200	直江コミュニティセンター運営協力費
負担金	16,000	14,500	1,500	自治協会連合会負担金
旅　費	17,000	17,000	0	自治協会連合会・各種会議へ参加旅費等
災害対策費	100,000	100,000	0	災害対策委員会・災害対策本部 等
災対事務費	2,000	2,000	0	コピー代・通信費
災対会議費	3,000	3,000	0	役員会・資料代・飲み物代
災対事業費	95,000	95,000	0	研修会お礼・文化祭防災コーナー災害時備蓄品・防災備品整備等
文化祭費	158,500	166,750	△8,250	文化祭会計への助成(250円×634戸)
予備費	194,300	156,650	37,650	
合　計	1,063,000	1,048,500	14,500	

直江地区自治協会では、皆様からいただいた香典返しの寄付金を特別会計として運用しています。そして、直江地区の社会福祉協議会や地域活動への支援などに使わせていただいています。

直江地区自治協会だより

令和8年6月19日
直江地区自治協会 広報部
事務局:直江コミュニティセンター
TEL:72-5282　Fax:72-5286

令和8年度 直江自治協会長 新年度ご挨拶

令和８年度が始まって、早いもので２か月が過ぎました。日頃から直江地区自治協会の活動に対し、多大なるご理解とご協力を賜り、心からお礼申し上げます。

さて、就任３年目を迎え、改めて「地域のつながりの大切さ」を強く感じております。近年直江地区では、外国人住民の増加、新築住宅や集合住宅の建設が進み、人々の価値観も多様化しています。これに伴い、住民同士の「顔の見える関係」が薄れつつあるように思います。しかし、防災や防犯の観点からも、いざというときに互いに助け合える地域づくりは極めて重要です。

去る４月18日に自治協会総会を執り行い、前年度の事業、決算報告の承認と、今年度の方針が決定いたしました。今年度も、以下の３つの基本方針に基づき、さまざまな取り組みを計画しています。

1. **地域防災の充実**
2. **地域住民・団体との意見交換による地域づくりの推進**
3. **地域行事への参加を通じた住民親睦と情報共有の促進**

具体的には、なおえ夏祭りや文化祭への協賛をはじめ、毎月第１月曜日の登校時には中部小学校の子どもたちへ「おはようございます」の声がけを行います。

また、「まちづくり事業部」では、地域の伝統行事「どんどさん」への協賛や、町内の人材派遣会社との意見交換を通じた「外国人住民との共生」に取り組みます。

「まちづくり広報部」では、こうした活動を発信するとともに、外国人住民向けの情報紙「アルモニア」を発行し、地域の取り組みを広く知っていただく活動を推進してまいります。

また、近年多発する地震や大雨、台風への備えは、地域全体で取り組むべき最優先課題です。自治協会の活動を通じて日頃からの防災意識を高め、全員で安全な地域を築いていきましょう。

他方、地区内の動きについては、つつじが丘団地付近の「間樋川（まひがわ）浸水対策工事」が６月から始まっています。この工事では、コンクリート堤防のかさ上げと、増水した川の水を押し出す排水ポンプの設置が行われ、９月下旬に完成する見込みです。また、新川道路の「段原鉄橋アンダー部（斐川４号線）の排水改良工事」も始まりました。こちらでは排水管の新設や浸透池の整備が進められており、７月に完成する予定です。

これまで周辺住民の方々は、大雨のたびに家屋の浸水や道路の冠水による通行止めに悩まされ、身の危険や恐怖を感じてこられました。これらの工事によって、地域の安全と安心につながることが期待されます。

間樋川

段原鉄橋

次ページへつづく

前ページのつづき

このように自治協会では、地域の安全安心につながる工事をはじめ、コミュニティセンターの整備や、中部小北側の五右衛門川右岸（南側）通学路のアスファルト化などについて、皆様の声をもとに要望書としてまとめ、毎年市へ実施に向けた働きかけを行っています。皆様の声が集まることで、地域を動かす大きな力へと変わります。ぜひ皆様の貴重なご意見をお寄せください。

工事のようす

引き続き「住みよい直江のまちづくり」のために、そして安全で安心して暮らせる環境を次世代へ引き継ぐため、役員一同、尽力してまいります。本年度も変わらぬご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

直江地区監査委員会が設置されました。

直江地区自治協会総会（4月18日開催）において「直江地区監査委員会」が設置されました。

これは、直江地区自治協会に係るまちづくり支援団体の事業と財務の監査業務を、共通した監査方針と基準に基づき公正かつ厳正に行うことにより、各団体の会計の透明性を確保することを目的とするもので、令和８年度決算からその任にあたります。

●直江地区
監査委員会委員（敬称略）

- 川島　幸男（委員長）
- 石倉　奈津江（副委員長）
- 遠藤　邦博
- 佐藤　文男
- 戸田　まゆみ（以上5名）

事務局長
直江コミュニティセンター長
武部　純実

●監査対象団体

	団体名		団体名
1	直江地区　自治協会	7	直江地区　健康づくりの会
2	環境保全連合会　直江支部	8	ふれあいサロン
3	なおえ夏祭り実行委員会	9	ピノキオの会
4	直江地区　社会福祉協議会	10	直江地区　スポーツ協会
5	直江地区　消防後援会	11	出雲市消防団　直江分団
6	直江地区　青少年育成協議会		

民生・児童委員協議会

「民生・児童委員の日」活動強化週間で、中部小学校南口駐車場において、登校する子どもたちに朝のあいさつ運動を行いました。

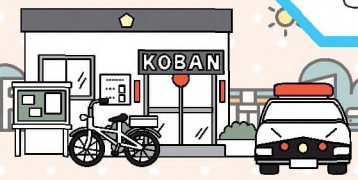
5月13日は天気も良く、「おはようございます」と元気にあいさつを返してくれました。

毎日児童の皆さんが交通安全に気をつけ、健やかに学校生活を送れるよう見守っています。

斐川交番　直江地区担当者紹介

斐川交番所長の花田潤紀と申します。今年から斐川交番に着任しました。みなさんの安心安全のために活動していきます。よろしくお願いいたします。

昨年度より直江地区を担当しています斐川交番の小草と申します。巡回連絡やパトカーでの見守り活動などを通じてみなさんの安全で安心な生活のために頑張っていく所存です。引き続きよろしくお願いします。



体操教室

申込先:コミセン72-5282

椅子に座ってできる簡単な体操教室を、男女・年齢問わず、月２回のペースで行います。

健康運動指導実践指導者の伊藤葉子先生と山根千恵美先生の楽しいトークを交えながら「アイタタ」「ウッ」という声もたまには出ますが、自分の出来る範囲で身体を動かし、あっと言う間の一時間で、終わってみれば身も心も軽くなります。

男女・年齢問いません。興味のある方、まずは体験してみてください。

中部小学校　4月13日(月)　あいさつ運動

直江地区青少年育成協議会・
直江地区子ども見守り会・直江地区青色防犯パトロール隊

令和８年度を迎え、入学式の翌日に中部小学校の校門に立って、青少年育成協議会・子ども見守り会・青パト隊の皆様と朝のあいさつ運動を行いました。登下校時にあいさつや声かけを行うことで、地域の皆様とともに児童の安全を見守っていきたいと思います。

職員紹介

現在、直江コミュニティセンターでは６人のスタッフが働いています。地域の皆さんのご要望やニーズをしっかりと受け止め、明るく、居心地のよいコミュニティセンターとなるよう務めて参りますのでよろしくおねがいいたします。

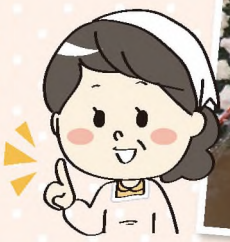
写真左から

職員	マネージャー	センター長	マネージャー	マネージャー	職員
江角 秀幸	神谷 暁子	武部 純実	藤川 祐介	安田 真琴	飯塚 麻里
新任｜令和7年6月～	新任｜令和8年4月～	チーフ	新任｜令和8年4月～		

お願い　コミセンでは、行事やイベントの際に写真撮影をし、コミュニティセンター報やホームページに掲載しています。ご理解ご協力をお願いします。

ゴキブリ団子

ひまわりグループでは、ごきぶりダンゴを作って、一袋100円で販売しています。他にも、EM活性液、EM石鹸を作って販売しています。(各100円)



アンネのバラ

ホロコースト記念館（福山市）から贈られたアンネのバラが咲きました。

直江地区人権同和教育推進協議会では、令和6年9月にホロコースト記念館の視察研修を行い、その際、アンネのバラの苗木を希望し、令和7年12月に2株が届きました。

直江コミセン別館北側に植樹して大切に育てたところ、この春、きれいな花が咲きました。

アンネのバラを通して平和への思いのバトンを受け継ぎたいと思います。

直江コミュニティセンターからのご案内

●近日開催イベントについて

※詳細については配布チラシ・ホームページにてお知らせいたします。

- ★体操教室……(4月～・年24回)
- ★なおえ夏祭り ……7月18日(土)～19日(日)
- ★木に学び木であそぶ ～チャレンジモノづくり～ ……(8月)
- ★ポルトガル語教室 ……(9月)
- ★健康に関する講座 ……(9月または10月)
- ★なおえ花いっぱい活動 ……(9月・10月)
- ★直江地区文化祭 ……(10月)
- ★なおえ健康ウォーク ……(10月)
- ★高齢者交通安全教室 ……(11月)
- ★直江地区カローリング大会 ……(11月)
- ★しめ縄づくりと書初め教室 ……(12月)
- ★チャレンジ!子どもスケート教室 ……(1月)
- ★そば打ち体験 ……(1月下旬～2月上旬)
- ★直江ふるさと探訪 ……(未定)

ご寄付のお礼

直江地区自治協会へご寄付をいただきました。

〔香典返し　金一封〕(届出順)

・稲田　真二 様 (稲田 美代子 様 / 令和７年11月)堀切

(　)内は故人

ありがとうございました。

直江地区自治協会を通じて、社会福祉団体等へ配分し、有効に活用させていただきます。

直江地区自治協会へご寄付をいただきました香典返しについて、令和８年度は下記のとおり配分させていただきますので、お知らせいたします。ご寄付をいただいた皆様、大変ありがとうございました。

○各団体に寄付

直江親子会、直江陶芸クラブ、第１みどりクラブ、第２みどりクラブ、神奈火クラブ、ひまわりグループ、直江ふれあいサロン、直江カローリング同好会、直江一式飾り保存会、結サロン、直江グランドゴルフクラブ、直江歴史の会、直江地区青少年育成協議会、直江地区健康づくりの会　　(以上14団体)

ご寄付のお願い

葬儀における香典返しの寄付をお考えの際、地元の直江地区自治協会にお寄せいただき、直江地区の社会福祉事業や地域活動への支援に使わせていただけたらありがたく思います。

直江地区の社会福祉事業等に直江地区の皆様のお力添えを重ねてお願い申しあげます。